

通学路における交通・防犯上の危険箇所対策等一覧（平成30年11月27日現在）

1, 対応済み

学校名	路線		場所 (番地, 目標物)	危険箇所・状況	要望内容	交通 防犯	対 策 等
	区分	号線					
下ノ加江小	市道	船場 小方線	下ノ加江小学校前～下ノ 加江保育所前【学校近 く、三叉路（学校前を保 育園方向へ100mほど北西 地点）】	・通学路の幅が狭く、登下校時には、通勤その 他の車とのすれ違い時に危険 ・通学路を示す標識がなく危険	標識の設置	交通	対応済
下ノ加江小	国道	321	下ノ加江小方橋付近交差 点	小方橋付近交差点は点滅信号である。児童が横 断する場合、信号見落とししか無視をした車があり 危険である。 現在、仮設の「児童横断中」の看板は2か所あ るが十分とはいえない。	信号機及び看 板の改良	交通	信号機に横断旗の設置 済（新たな看板設置 は、付近の状況から困 難）
下ノ加江小	市道	船場 小方線	下ノ加江小学校前～下ノ 加江保育所前【通学路の 中間地点付近（保育園～ 学校間）】	・通学路の幅が狭く、登下校時には、通勤その 他の車とのすれ違い時に危険 ・通学路を示す標識がなく危険	標識の設置	交通	対応済
下ノ加江小	市道	船場 小方線	下ノ加江小学校前～八坂 神社前	通学路の幅が狭く、登校時には、通勤その他の 車との擦れ違いに、児童の待機場所等もなく危険	通学路を示す 標識がなく危 険なので、通 学路標識等の 設置	交通	対応済
下ノ加江小	市道	船場 小方線	八坂神社～下ノ加江小の 間のおよそ中間地点	・側溝がふさがれてなく危険。側溝（約 縦 1 m 横 0.6m 深さ 0.8m） ・落下の危険と雨天時は流れ落ちる雨水によ り、より車道より歩くため危険	転落等防止対 策	交通	対応済
幡陽小	国道	321	以布利（以布利バイパス との分岐より南に100m）	国道321号線以布利バイパスと旧国道の分岐点 より100mほど南に行った付近は、歩道は設置 されているものの、山際にあるために落ち葉や 流れてきた石などがいつも堆積しており、自転 車が石に乗り上げて滑ったり、歩行者が落ち葉 で滑ったりしている。	定期的な清 掃、落ち葉等 の取り除き	交通	定期的に清掃中

通学路における交通・防犯上の危険箇所対策等一覧（平成30年11月27日現在）

幡陽小	国道	321	以布利（以布利バイパスとの分岐より南に200m）	国道321号線以布利バイパスと旧国道の分岐点より200mほど南に行った付近は、歩道は設置されているものの路面に段差があり、児童が滑ったり躓いたりすることがあった。	路面の補修	交通	対応済
幡陽小	国道	321	以布利（旧国道よりしおさい方面へ入る臨海道路入り口付近）	旧国道321号線と、しおさい方面に入る臨海道路入り口付近は、歩道の整備はあるものの、すぐ横の崖が崩れかけたり土が流れ込んだりしており、児童が滑ったり躓いたりしている。	擁壁の整備	交通	対応済
幡陽小	国道	321	以布利（旧国道としおさい方面の臨港道路入り口三叉路から南に50m）	旧国道321号線と、しおさい方面への臨港道路入り口の三叉路より50mほど下ったあたりに、歩道は整備されているが側溝のふたに段差があり、自転車や歩行者が転びそうになるところがある。	歩道の補修	交通	対応済
幡陽小	その他	臨港道路	特養しおさいから国道への分岐（交差点）	しおさい方面からの車の停止線が前すぎて危険。横断歩道がない。	停止線（しおさい方面より）及び横断歩道整備	交通	停止線は対応済 （交通量等の状況から横断歩道整備は難しい）
幡陽小	国道	321	以布利バイパスとの分岐より南に250m（民宿付近）	国道321号線以布利バイパスと旧国道の分岐点より250mほど南に行った付近は、歩道がなく、児童は登下校に路側帯を通行している。	歩道設置	交通	グリーンライン敷設済
幡陽小	その他	旧321	カネニ石油から、幡陽小までの歩道（特にカネニ石油付近）	歩道に草が生い茂り、通行の妨げになっている。特に自転車通行が危ない。	歩道の安全確保のための除草	交通	対応済
幡陽小	国道	321	大岐避難タワー付近から幡陽小学校までの歩道（特に下港山バス停から北側の歩道）	歩道に草が生い茂り、通行の妨げになっている。特に自転車通行が危ない。	歩道の安全確保のための除草	交通	対応済
幡陽小	国道	321	大岐区長場付近	大岐区長場前100mほどが、歩道がなく児童は路側帯を通行している。国道のため朝夕の交通量も多い。	歩道設置	交通	対応済

通学路における交通・防犯上の危険箇所対策等一覧（平成30年11月27日現在）

窪津小 (休校)	県道	27	土佐清水市窪津 (窪津灯台より100m ほど足摺岬方面へ行った 所)	この場所は雑木が生い茂り、民家までの距離が ある。街灯がないため夕方から暗くなると不審 者等の問題もあり危険である。	街灯の設置	交通	枝払い等是对应済 (街灯設置は、設置基 準に該当しないため困 難)
窪津小 (休校)	県道	27	窪津小学校付近100m	道路が狭隘なため徒歩通学が危険	2車線化及び 歩道整備	交通	対応済
足摺岬小	県道	27	土佐清水市足摺岬533 伊佐バス停前～足摺岬保 育所前	見通しが悪く、大型バスなどの通行も多いため 危険	路側帯の改修 (色分け等) 及び注意喚起 の看板設置	交通	対応済
中浜小 (休校)	市道		中浜小学校口より、中浜 地区に下ること約50m。	大きなカーブであり、定期バスと一般車のすれ 違いなど危険な状態が生じる時がある。	通学路の交通 標識の設置	交通	対応済
清水小	市道		東谷から坂を上って、墓 地の横を通して、グリー ンハイツまで	子ども達の通学路となっているが、街灯が少な く、夜はとても暗い。	電灯の設置	交通	対応済
清水小	市道		市役所の入り口から清 水ヶ丘への道	中・高校生が通学路として使用しているが、歩 道もなく危険である。	歩道設置	交通	対応済
清水小	市道		国道321号線と平行に走る 一本北側の、学校南側道 路（パル北信号～図書館 前～渭南病院～かまどや 手前）	一車線の通学路である。特に朝夕の登下校時は 交通量が多い路線である。制限速度30km/hであ るが、かなり高速で通過する車が多く、危険を 感じる事がしばしばある。	「スクール ゾーン30」に 指定	交通	道路標識で対応済み (ゾーン30指定には、 面積等の規定があり、 現状では困難)
清水小 清水中	国道	321	土佐清水市汐見町～加久 見入沢町（クリーニング 工場から加久見橋区間）	この区間は、国道の両側に歩道がなく、歩道が 切れ切れになっている。特に、加久見橋東側 には歩道がなく見通しも悪い。 また、通学の流れとして北側を通行するのが自 然な形であるが、特に北側は歩道がなく車の通 行も多いため、危険である。	歩道整備等	交通	グリーンライン敷設済 (用地問題等から現 在、歩道整備計画に 入っていない)
清水中	市道		三崎道の駅付近	道の駅と東側のガソリンスタンドの間を市営住 宅へ向かう道は街灯がなく、防犯上危険。	電灯設置	交通	対応済
清水中	県道	28	下川口小学校前付近	車が猛スピードで走行する。		交通	「速度落とせ」の標示 設置

通学路における交通・防犯上の危険箇所対策等一覧（平成30年11月27日現在）

清水中	県道	27	中浜峠から清水の浜間	道路脇に草が生い茂り、また、コケが生え滑りやすい。	除草、枝打ち	交通	定期的に対応
清水中	市道	中浜 大浜線	金刀比羅神社入り口付近	道路脇に草が生い茂り、通行の妨げになっている。	除草	交通	定期的に対応
清水中	市道		中浜寺前バス停から50m、坂を下ったところ	ガードレールの土台が破損している箇所がある。		交通	対応済

通学路における交通・防犯上の危険箇所対策等一覧（平成30年11月27日現在）

2, 着手中

学校名	路線		場所 (番地, 目標物)	危険箇所・状況	要望内容	交通 防犯	対 策 等
	区分	号線					
幡陽小	国道	321	大岐観光センター以遠	大岐観光センターから中村方面500mほどの区間、歩道がなく児童は路側帯を通行している。国道のため朝夕の交通量も多い。	歩道設置	交通	中村方面の歩道整備に向け、測量を行い、用地買収を終えた区間から着工予定
窪津小 (休校)	県道	27	津呂地区	津呂地区の一車線区間は自転車通学に危険	2車線化及び歩道整備、標識の設置	交通	津呂区長場以遠について、30年度用地買収交渉中
清水中	国道	321	旭町ビジネスホテル前	ビジネスホテルの前に歩道がなく、交通量が多い。	歩道設置	交通	今年7月に一部完成（車道変更を経て31年度完成予定）
清水小	国道	321	東谷～国道321号線の信号機のある交差点（以布利トンネル南側）までの区間	グリーンハイツ方面からの子ども達の通学路となっているが、北側には歩道があるが、南側に歩道がない。北側の歩道を通るには、二度道路を横断しなくてはならず危険である。	歩道整備	交通	歩道付替えに向け、計画図作成を済ませ、今後は、用地確保を含め関係者と協議予定
清水小	市道		土佐清水市立公民館南下（笹工務店付近の交差点）	この交差点は、変則四差路となっている。清水ヶ丘方面から市街地に通じるバイパス的な役割もあり、最近特に交通量が増大している。交差点東側（天神町・旭町方面）から通学する子ども達にとって、危険である。	可能ならば、信号設置を	交通	交差点改良に向け、計画図作成を済ませ、用地確保など、関係者と協議予定（信号機設置は困難）

通学路における交通・防犯上の危険箇所対策等一覧（平成30年11月27日現在）

3, 検討中

学校名	路線		場所 (番地, 目標物)	危険箇所・状況	要望内容	交通 防犯	対 策 等
	区分	号線					
清水小	市道	清水ヶ丘大通線	創価学会と幡多信用金庫前の交差点	・片側一車線の道幅の広い道路で、朝夕の登下校時は交通量が多く、四国銀行前から西に向かっては下り坂になっておりスピードも出やすい。 ・南北に横断歩道があるが、横断距離が長く、信号機がないので危険。	押しボタン式でもよいので、信号機をつけてほしい。	交通	信号機設置の可否に向け通行量等調査の検討を行う。
清水小	市道	清水ヶ丘の住宅付近の道路	大通線以外の住宅周辺の道路	住宅が増え、通学する児童も増えているが、幹線道路以外は人（車）通りも少なく、街灯も少ない。 また、空き地もあり草木が生い茂っている。	街灯設置	防犯	地区長が決定後、設置に向け要請
清水中	県道	27	厚生町～大浜	① 旧スカイライン入口から節納屋までの間自歩道がない。 ② 節納屋から大浜までの間、街灯が少なく、防犯上危険である。特に大橋からトンネルの間	歩道整備、街灯設置	交通	厚生町の旧スカイライン入口付近の交差点の改良工事完了。中浜方面の歩道等整備は、引き続き検討
清水小 清水中	市道	清水ヶ丘大通線と栄町天神2号線	三叉路	横断歩道がなく危険	横断歩道設置	交通	道路横断者が少なく、また、横断歩道を設置することで、新たな交通渋滞を招くこともあり、引き続き調査
清水中	国道	321	土佐ガスからあしずり港交差点付近まで	街灯が少なく、夜間は暗くて危険。 歩道沿いに雑草が茂り、街灯が少なく人通りも少ないため、自転車通学する生徒が危険を感じる。	街灯設置	交通 防犯	国道として必要な箇所には設置済み。防犯上の危険があるということであれば、防犯灯での検討
清水中	市道		東谷から坂を上ってグリーンハイツに入って最初の直線	歩道が右にあったり、左にあったりで危険。歩道のないところは自動車と接触しそうになる。	歩道整備	交通	坂の頂点から離れておらず、横断歩道の新設には課題があり、また、歩道整備は、付近の状況から難しく、側溝にふたをすることを含め検討

通学路における交通・防犯上の危険箇所対策等一覧（平成30年11月27日現在）

清水中	市道	清水ヶ丘大通線	清水中学校正門前から東へ約200m下った三叉路交差点	国道321号線からの右折車が横断歩道前で停車時に、その陰になって歩行者が直進車には見えにくい。	信号機設置	交通	国道の信号機との間隔も近く、また、交差点の形状から信号機設置に伴い事故や渋滞等の恐れもあり、引き続き検討
-----	----	---------	----------------------------	---	-------	----	--

通学路における交通・防犯上の危険箇所対策等一覧（平成30年11月27日現在）

4, その他

学校名	路線		場所 (番地, 目標物)	危険箇所・状況	要望内容	交通 防犯	対 策 等
	区分	号線					
幡陽小	市道		以布利（しおさい方面の臨港道路より、以布利に降りる坂道）	しおさい方面の臨港道路より以布利に降りる坂道が急勾配で、通学路にはなっているものの自転車等の通行は危険であり注意を喚起している。	歩道整備	交通	道路形状等から早急な対策なし。
幡陽小	国道	321	以布利トンネル	トンネルの中を自転車や徒歩で通学するとき、中央付近は暗く、対向者の顔も見えないほどである。市街地から通学する児童もいて、暗く、不安を感じている。	トンネル内の照明を増やしてほしい。	交通	トンネル内の照明は自動車対応として設置数や点灯時間は通行量にあわせており増設は困難
中浜小 (休校中)	市道		中浜小学校入り口より、大浜方面に下ること約60m。	高さ約20m、幅約20mに渡って崖崩れ。大きな土嚢有り。大浜地区より徒歩で通学する児童はいないが、大浜在住の祖父に毎朝、車で送り迎えをしてもらっている児童2名（兄妹）と、大浜地区に祖父母在住の児童が、週に何度か利用している。	がけ崩れ対策	交通	崖崩れは把握し、土嚢対応している。崖崩れは治まっているようで、様子を見ている。
清水小	その他		スポーツ用具販売店西側から北へ（側溝）	通学路になっているが、片側（東側）にはフェンスがなく落下の危険がある。（以前、落下した児童あり。）	フェンス設置等	交通	早速の対応は、困難（通学路から除外済）
清水小	県道	27	浦尻 旧清水中学校前の横断歩道	清水中学校の移転と共に信号機が撤去されたが、市街地から窪津の方向に下り坂とゆるいカーブになっており、自転車通学の子どもが横断時に危険を感じている。	押しボタン信号機の再設置	交通	中学校移転に伴い撤去したもので、現状から再設置は難しい。
下川口小	県道	28	下川口県道南側（ハイヤー前付近）	市営住宅西の教員住宅に住む児童が学校前の横断歩道を渡るために、危険な県道南側の路側帯を100mほど通らなければならない。	横断歩道設置	交通	調査を行った結果、交通量が少なく、新たな横断歩道設置は困難
清水中	県道	27	浦尻～窪津	尻貝の浜から窪津の集落まで街灯がなく、交通、防犯の両面で危険である。	電灯設置	交通	付近に電線がなく、現状では街灯設置は困難

通学路における交通・防犯上の危険箇所対策等一覧（平成30年11月27日現在）

清水中	その他		浦尻415番地（グリーンハイツの団地内）	浦尻側からグリーンハイツへ上がる左側の道を上がり切った場所の三叉路を左の道に入った通 りには街灯がなく、防犯上危険である。	電灯設置	交通	地元区長と協議（地区としては、設置を考えているが、設置場所近 辺の住民合意が得られ ず、設置ができな い。）
-----	-----	--	----------------------	--	------	----	---